

薩摩硫黄島

火山活動評価：やや活発な火山活動（レベル2）

地震活動、噴煙活動ともにやや活発で、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

現在の火山活動度レベルは2です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル2が継続しています。

概況

・ 噴煙活動（図2）

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや活発な状態で経過しました。

噴煙は白色・少量で、最高高度は5日の火口縁上400m（11月：1000m）でした。

・ 地震・微動活動の状況（図2、図3）

地震活動はやや活発な状態で経過しました。

火山性地震の月回数は140回（11月：148回）とやや多い状態が続いています。

20日09時45分に島内の浅い所を震源とするマグニチュード¹⁾1.6の地震が発生しました。鹿児島中央警察署硫黄島駐在所によると、この地震により身体に感じる揺れがありました。この地震発生時の噴煙の状況は雲のため確認できませんでしたが、空振は観測されず、また、21日の噴煙の状況に特段の変化はありませんでした。

継続時間の短い火山性微動は8回（11月：10回）発生しました。

火山性連続微動は観測されませんでした。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがあります。

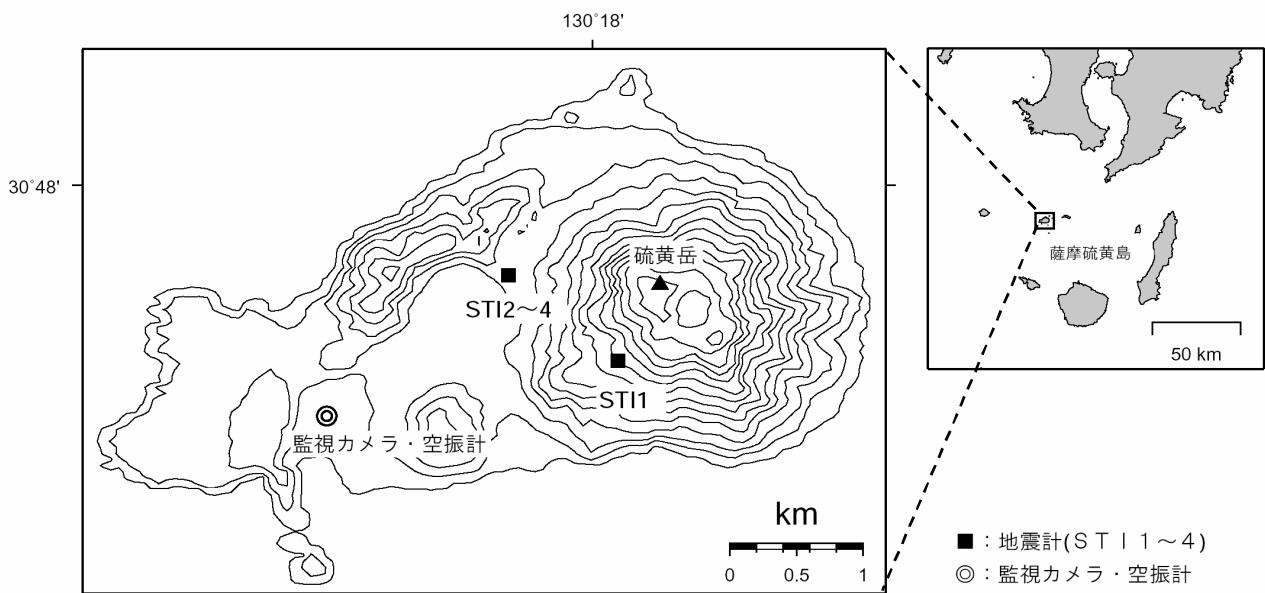


図1 観測点配置図

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号：平17総使、第503号)。

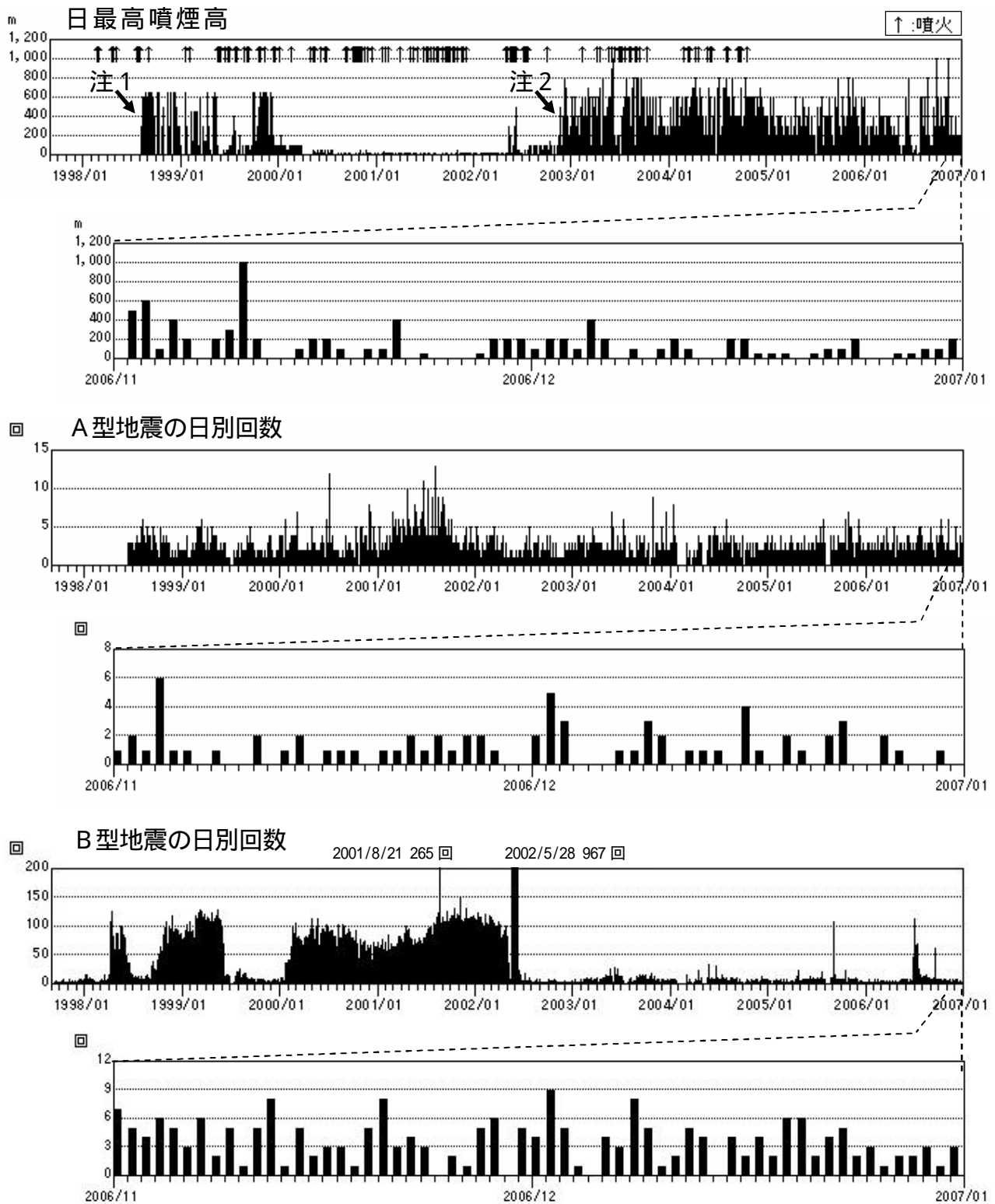


図2 火山活動経過図(1997年9月10日～2006年12月31日)

- ・ 噴火はありませんでした。
- ・ 噴煙は白色・少量で、最高高度は5日の火口縁上400m(11月：1000m)でした。
- ・ A型地震は37回(11月：34回)で、大きな変化はありませんでした。
- ・ B型地震は103回(11月：114回)で、やや多い状態でした。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。
 注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

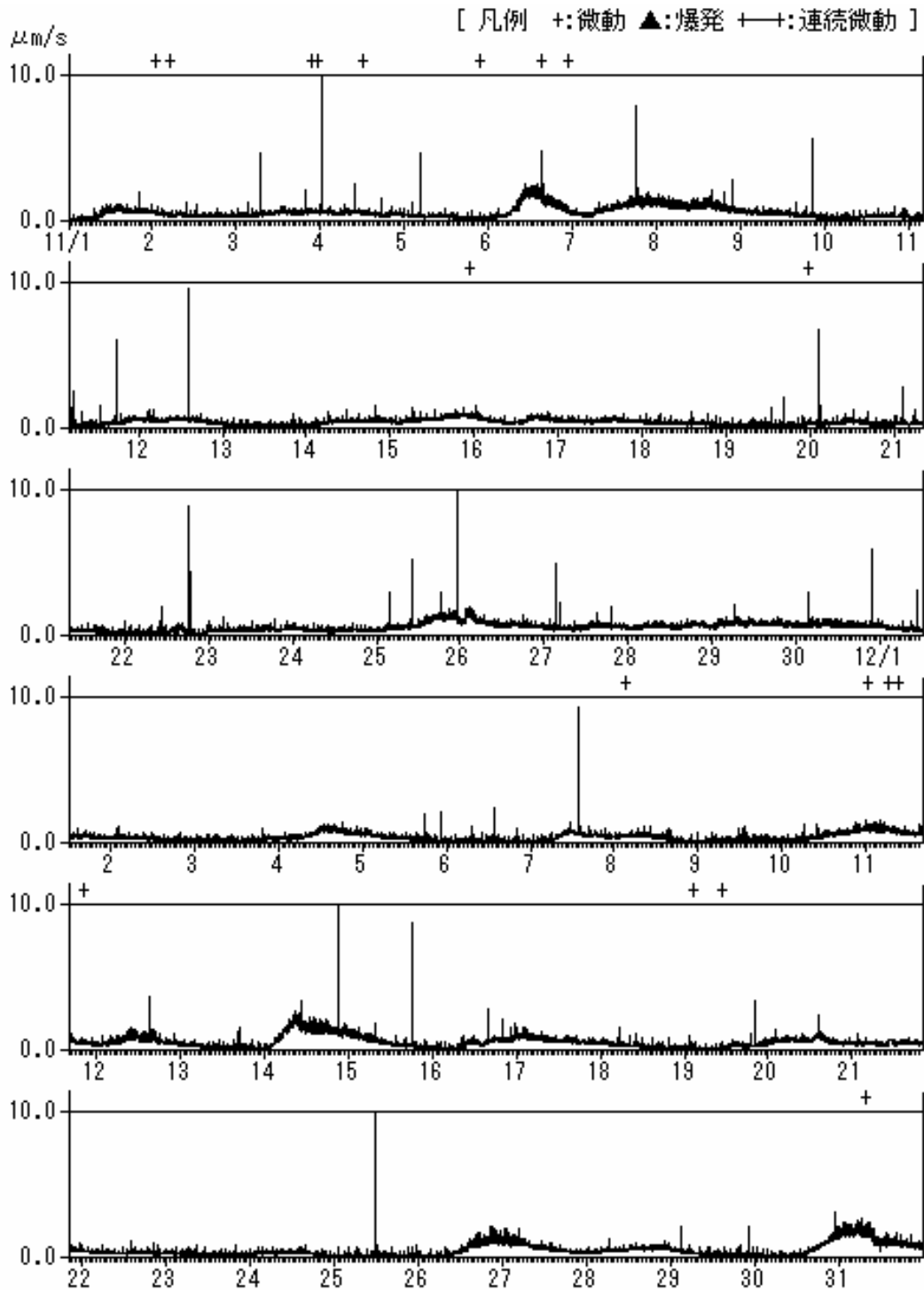


図3 1分間平均振幅の時間変化(ST11上下成分)(2006年11月1日~12月31日)

- ・ 火山性連続微動はありませんでした。
- ・ 継続時間の短い火山性微動が時々発生しました。